

- 氏名 : 村田 将一郎
- 会員番号 : PE-0307
- 専門分野 : Mechanical (Thermal and Fluids Systems)
- 保有資格 : PE(Mechanical), TX
第三種電気主任技術者



FE 試験受験 : 2018/12

PE 試験受験 : 2020/11

PE 登録 : 2021/04

1. はじめに

FE 合格後の EIT(Engineer In Training)の登録から PE 登録に至るまで、体験したこと等を共有させて頂きます。また当方は 2017 年 8 月～2020 年 8 月まで仕事の関係で TX 州ヒューストンに在住していました。米国からの受験および登録のパターンとして参考になれば幸いです。

2. 全体の流れ

- ・FE 合格～EIT 登録まで (2018/12～2019/8)

	2018年		2019年							
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	
FE合格	→									
EIT登録	→									
	Transcriptの調査			大学との交渉			シラバス翻訳		TBPE審査	

- ・PE 試験勉強 (2019/9～2020/10) → PE 合格体験記にて記載

- ・PE 合格～PE 登録まで(2020/11～2021/4)

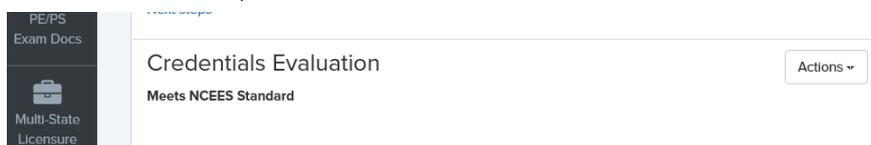
	2020年		2021年			
	11	12	1	2	3	4
PE合格	→					
PE登録	→					
	Original SER		指紋採取		Ethnics Exam	
			Copy of SER		推薦状	
					TBPE審査	

3. EIT(Engineering In Training)の登録

FE 試験合格後、次のステップとして PE 試験の為の勉強と思いきや、待ち構えていたのは EIT の登録でした。EIT というのは日本でいうと技術士補にあたるのかと思います。米国から PE 試験を受ける場合、どこの州に PE ライセンサーを登録するかを予め決めなくてはなりません。TX 州に登録したのですが、TX 州の場合 EIT として登録されないと受験の権利を得ることができませんでした。EIT 登録に際して、必要なプロセスは以下の通りです。

1. TBPE(Texas Board of Professional Engineer)に EIT の申し込み (15 \$) 。しばらくして自分の担当者が決まり、その方から必要提出書類に関して指示される。
2. 大学から TBPE に成績証明書および卒業証明書を直接送付するように指示有り。**大学に依頼して対象書類の英語版を、メールで TBPE 送付頂く。**本来英語版の書類は料金が発生するが、日本国外に居るものに関しては無料で OK。
3. TBPE の担当者から、当方の卒業校はアメリカ国外の大学の為 (ABET 認定校以外) 、Transcript を提出するように指示された。それには公的な機関を介しての Evaluation が必要とのこと。紹介された5つの公的機関の1つに NCEES があったので、NCEES に評価していただくことにした。
4. NCEES で評価してもらうために、まずは**卒業証明書、成績証明書、英語版シラバスの3点**を NCEES に送付する必要あり。卒業証明書および成績証明書は、既に TBPE に提出していたが、同様の依頼を再度大学にお願いした。
5. 英語版の卒業証明書 (Certificate of graduation) 、成績証明書 (Official Academic Transcription) を、**卒業校から本人を経由せずに NCEES に直接郵送 (電子メール不可)** 。米国から卒業校にメールや電話で指示して、代理で EMS にて送付頂いた (かかった費用 2000 円を後日、指定の銀行口座に振り込む) 。
6. 大学に英訳版シラバス (Official course descriptions) が存在するか尋ねたが、残念ながら無い事が判明。大学としてもそこまで対応できないため、自分で頑張って英訳した後、大学として正式に発行する旨連絡いただき、日本語版のシラバスを大学から入手した。それを自力で英訳した内容を学部長にレビュー頂いた後、Official course descriptions として正式に発行頂き、**それを自身にて NCEES にメールで送信**。英訳に関しては、当初、日本語の内容をすべて機械翻訳した後、修正して大学に提出したが、学部長から「機械翻訳は認めない」と Reject されました。**直訳ではなく、確りと本質を英語で表現する旨指摘され、一つ一つシンプルかつナチュラルな英訳**になるように直し、最後に向先のネイティブの同僚に査読頂いた。お礼に同僚にドーナツ 1 ダース (10 \$) を奢る。
7. NCEES で上記 3 つの書類が揃った後、卒業大学を ABET 認定校と相応か評価してもらうために Credential Evaluation というアイテムを購入 (350\$) 。数日後に「Meet NCEES standard」と NCEES マイページの Dashboard に表示され、右のアイコンの Action から NCEES 上で登録していた TBPE に送信した。

↓ Credential Evaluation 完了後の画面



8. TBPE から約 2 週間後、EIT として登録されたこと連絡頂き、後日証明書が送付された。有効期間は 8 年で、その期間内に PE 試験を受験することができる。

備考：Credential Evaluation についての調査、大学側への交渉、およびシラバスの英訳でかなり時間を要した為、EIT の Application に対して 90 日猶予頂いた。しかしそれも過ぎたため、一度 EIT の申し込みが Withdraw されてしまい、再度申し込みして 15 \$ を支払った。その時、既に提出済みの書類は、再提出不要だった。



↑ EIT 証明書

4. PE 登録作業

PE 試験合格後、NCEES の Dashboard に Next step と表示され、そこをクリックすると自動的に TBPE のサイトに飛んで PE licenser の登録申し込みを行った (80\$)。担当者が割り振られ、提出書類について色々指示頂き、また申し込みのステータスを TBPE のマイページにて確認できる。以下、登録に伴って行った事である。

1. Criminal History Record Check

指紋を指定のフォームに採取して、TN 州にある IDENTOGO に送付する。採取した指紋を送るためには IDENTOGO に事前に登録し、申込用紙を発行してもらった (38.25\$)。FD-258 の Finger Print Card は TBPE に依頼したら、しっかりした紙質のフォームを無料で郵送してくれた。指紋の採取は、警察署にてお願いしようと事情を話してお願いしたが受け付けてくれなかったため、民間のサービスを利用した(33,000 円)。

2. Ethnic Exam

SSN と名前を記入してオンラインにて試験を受けた。試験中、途中でやめてもその時点から再開できた。試験は不合格になっても何度でも受けられると聞いていたが、Texas Rules を開きながら、問題で問われている対象の項目をじっくり読みながら行い、2 回目の試験にてギリギリ合格した。

3. Application form

TBPE のマイページから、発行することができる。個人情報について色々記載されているため、内容に問題ないか確認して発行。これは後述の Original SER と同封して TBPE に送付する必要あり。

4. Original SER(Supplementary Experience Record)

SER や推薦状などを作成するに際して、当方のケースとしては以下のパターンです。

業務歴：10年（1社目） / 異動あり

上司①：PE 登録なし/入社時からの今に至るまでの業務内容を一番知っている上司(日本人)

上司②：PE 登録なし/出向先子会社の上司(米国人)

上司③：PE 登録なし/PE 登録時の上司(日本人)

推薦者①：Mechanical, LA / 出向先子会社の同僚(米国人)/ 仕事上直接の関わりなし

推薦者②：Mechanical, NC / 会社の方 (日本人)/ 仕事上直接の関わりなし/ 面識なし/JSPE 会員

推薦者③：Mechanical, NJ / 関係子会社の方(米国人)/ 仕事上直接の関わりなし/面識なし

SER の Engagement#に関しては、当方の場合は転職歴がないため、#1 とした。現在の会社(1社目)での Engineering 業務についての実績をまとめる上で、特に苦労したことや、工夫したことのある案件を4件ほどピックアップし、Case1～Case4として、それぞれの業務内容をPE試験で勉強したと絡めて記入した。Supervisor として、上司①の名前を記入した。合計4ページくらいになり、最後にそれぞれのページに自分のみ Sign を入れて Original SER の完成。

5. Copy of SER

作成した Original SER のコピーを3部印刷して、推薦者①～③送付。それぞれの推薦者から各ページに Sign を頂き、マニュアルに従い、サイン頂いた Copy of SER と後述の Reference statement を封筒に同封して（封には Sign と透明のテープ）、直接 TBPE に郵送頂いた。推薦者②は同じ会社の方だったので、社内便で同封したものを送っていただき、自身にて TBPE に郵送した。

6. Reference statement

自身にて記入必須項目を記入した後、推薦者①～③の方々はその電子データを送付した。推薦者の方全員、直接的に業務の監督をして頂いたわけではないため、Reference Evaluation は「Character & Review of SER only for Purpose of Reference Statement」にチェックを入れた上で、推薦書の依頼をした。

Reference Evaluation is:

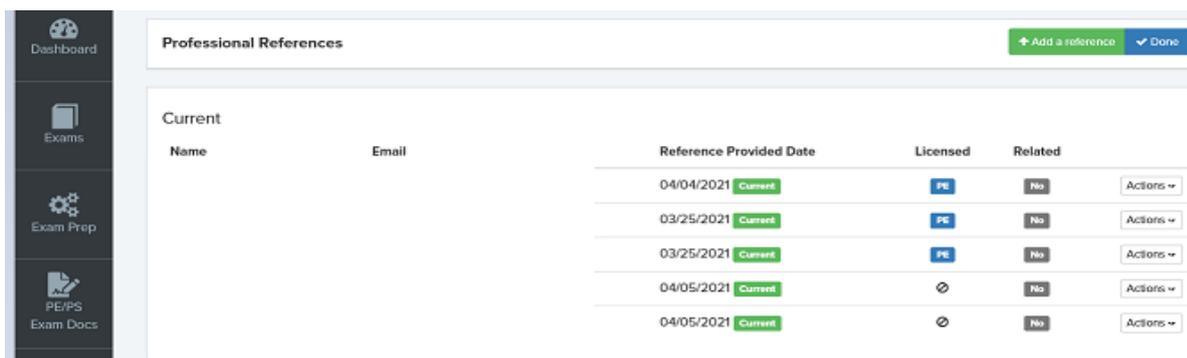
Character & Personal Knowledge of Work Described in of SER
[Be sure to sign the SER]

Character & Review of SER only for Purpose of Reference Statement
[Be sure to sign the SER]

↑ Reference statement の Reference Evaluation について

7. Multi-State Licenser

Supervisor（上司①）が PE 登録なしで、推薦者①～③全員が業務上関わり無い為、念のため NCEES 上の Multi-State Licenser を完了させて、NCEES からの御守りとして Record を発行した(100\$)。Multi-State Licenser を完了させるに際して、Work Experience には上司①にお願いして、Professional References は 5 人の推薦者(少なくとも 3 人は PE ライセンサー)からのアクションが必要だったので、再度 PE 推薦者①～③に依頼し、加えて上司②および上司③にもお願いして記入いただいた。Work Experience および Professional References の内容は指定した方々に直接 NCEES からメールが届くため、どんな内容はわからなかったが、基本的に Reference Statement の内容と同じとのこと。



Name	Email	Reference Provided Date	Licensed	Related	Actions
		04/04/2021 Current	PE	No	Actions
		03/25/2021 Current	PE	No	Actions
		03/25/2021 Current	PE	No	Actions
		04/05/2021 Current	⊗	No	Actions
		04/05/2021 Current	⊗	No	Actions

↑評価してもらう方の名前とアドレスと登録するとこのように表れる。

8. Proficiency in English

英語の能力を証明する為、TOEFL のスコア、またはネイティブの上司からのレターが必要と理解していたが、PE 試験前に EIT 登録を済ませた甲斐あって不要だった。Application のステータスにて、「Foreign Evaluation」が気づいたら Complete となっていた。

5. PE 登録完了

必要な書類をすべて提出した数日後、TBPE の Application ページにて、全ての Item が Complete となり、後日メールにて登録完了のご連絡を頂いた。証明書とライセンスカードが 2 週間後に届き、併せて PE スタンプ登録の連絡も来たので、Stamp を購入して Stamp の登録用紙を送付した。Stamp 登録用紙の写真の枠が大きすぎて同じサイズの写真が無かったが、枠内に収まれば OK とのこと。パスポートサイズで提出したが、問題なく Accept された。

6. 最後に

今回 PE 登録に至り、アドバイス頂いた JSPE の方々には大変感謝しております。また、過去にご寄稿頂いた PE 体験記も大変活用させて頂きました。それ故に、自身の体験も今後 PE 登録を目指す方々にとって、少しでもお役に立てればと思います、今回寄稿させて頂きました。

以上